

アンダース・ブロック (Anders Blok)

年生まれ。専攻は、環境社会学。

日本とスカンジナビアの捕鯨についての政治と認識に関する比較研究。その全般的目的は、鯨と捕鯨に対する日本人の認識を環境社会学の視座から検討・解釈することである。とりわけ、捕鯨団体、学術組織、環境・動物権利擁護 NGO を含む、日本の捕鯨政策問題に関する行為者に焦点をあてる。同時に、捕鯨が自然と文化の問題を含んでいるため、日本と西洋の鯨・動物・自然一般に関するイメージの違いについても、研究する。

主要業績

論文

リンク

研究カテゴリ
